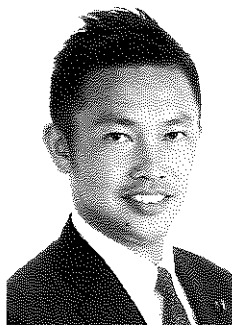


## 年頭のご挨拶

衆議院議員 外務大臣政務官

中谷 真一



新年おめでとうございます。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

旧年はアメリカ大統領選挙が行われ、民主党のバイデン候補が勝利をしました。12月の段階では、トランプ大統領は選挙結果に対して、不服申立てを行い、世界中の意思決定者等から見放されつつあります。ただ東アジアにおける安全保障の観点では、トランプ大統領はアメリカの対中政策を大きく変換しました。トランプ以前の米政権が経済的な利益の観点から中国と一定の距離を保ちつつ、比較的良好な関係を築いてきていたのに対し、トランプ政権は、宥和から強い対立へと姿勢を変えました。

かつてのアメリカの指導者たちは、中国が経済的に豊かになれば民主化し、中国共産党が倒れ、民族による独立運動が起きバラバラになるに違いないと考えました。中国は確かに経済的

に豊かになったものの民主化していません。14億人の国民を擁する世界第2位の経済大国となった中国は、その一党独裁の政治体制を生かし、国家主導により経済活動で得た利益を軍事に振り向けた。今、米中の国力の差は急速に縮まり、軍事大国アメリカの覇権に挑戦し始め、米中の冷戦が現実となり始めています。

米中の狭間にある日本は、東アジアにNATOのような協力体制を確立し、その中心的役割を担うべきです。まずは、ロシア、長大な国境線を中国と接するこの国との関係強化を追求すべきです。さらにオーストラリア、ニュージーランド、ASEAN。さらに、経済発展著しいインド、これらの国々と安全保障における協力を進めることが喫緊の課題です。

さらに、東アジアの安全保障の新たなプレーヤー、英国との関係強化も重要です。我が国は、英国との共同訓練や装備品協力を進展させており、現在は将来戦闘機における協力を模索する等、安全保障協力を強化している途上にあります。このように、多国間協調の推進が中国の脅威に対抗しうる最も有効な手段だと確信しています。

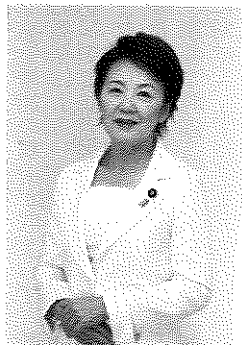
自衛官として勤務経験を有する政治家として、安全保障のために全力を尽くして参る所存です。

皆様のさらなるご指導ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

## 年頭のご挨拶

参議院議員

山谷 えり子



皇紀二千六百八十一年、令和三年が幕開けとなりました。謹んで新春のお慶びを申し上げます。

偕行社の諸先輩方ならびにご家族の皆様におかれましては、健やかに新年をお迎えのことと存じます。

新年を迎えるにあたり、五穀豊穡、天下泰平、国土安穩、万民豊樂を祈念いたします。

昨年11月の立皇嗣の礼をもち、「退位礼正殿の儀」から始まった上皇陛下から天皇陛下への皇位継承に伴う一連の国の儀式がすべて終了いたしました。

令和の御代の平安とご皇室の弥栄をお祈り申し上げます。

辛丑の本年は、植物の芽がまだ種の中で眠る状態で物事ははじめることで伸びやすくなる一年、辛く大変な出来事乗り越えて全く異なる段階に移る

年と言われています。

昨年、世界を襲った新型コロナウイルス感染症も未だ終息には至っておらず、失われたものも多い中であって、生き方や働き方、教育、家族や地域について改めて考える機会を与えられた気がいたします。どんな困難の中にあっても、知恵と工夫で乗り越えていく人間の逞しさを改めて感じました。

60年前の辛丑の年は、わが国の空の守りの要で日本海側唯一の戦闘機部隊が所在する小松基地が開設された年でもあります。また、坂本九さんの「上を向いて歩こう」が大ヒット、NHK朝の連続テレビ小説やみんなのうたが開始され、米国ではジョン・F・ケネディが就任いたしました。高度経済成長期の真つ只中で、豊かでなくても未来に希望が抱ける時代でもありました。

今年は、延期となった東京オリンピック・パラリンピックが開催されます。ほとんど知られておりませんが、オリンピック・パラリンピックはスポーツだけでなく文化の祭典でもあるのです。

私は自民党の文化立国調査会会長を務めており、訪れる海外の皆さんに日本の様々な文化も感じていただけたら幸いです。

結びにあたり、国家の安寧と皆様の多幸を心より祈念し、新年のご挨拶とさせていただきます。